

平成 16年 11月 26日発行
社会福祉法人
横浜市瀬谷区社会福祉協議会
瀬谷区二ツ橋町 318- 5
TEL (361) - 2117
FAX (361) - 2328
承認瀬谷区第 40号

ほのぼのせや

瀬谷区社会福祉協議会 社協 情報誌

自主的な地域活動について、考えてみました。

自治会・町内会、民生委員、老人クラブ、PTA、ボランティア団体、NPO...
こういったさまざまな地域活動は、自発的な参加を得て組織されており、ほとんどの人が無償で活躍されています。
組織を支える力はその財源だけに限らず、地域の方々の協力や、家族の支援があって成り立っていると言えます。

そんな中で、^{おびや}地域を脅かす不安に対する協力の呼びかけが、いくつかされているのを知ったのですが...

誰もが忙しく、^{そえん}疎遠になりがちなお付き合いの中で...

『力になりたくてもなれない』
『自分の力が役に立つのか?』

Content's (目次)

- P 1 「自主的な地域活動」
- P 2 地域の具体的取組みを紹介
- P 3 いきいき瀬谷っ子活動 ボランティア関連事業案内
- P 4 障害者週間を前にして... 知ってる? - オストメイト -

協力関係には『理解』が必要です。

実際の活動に参加できなくても、その活動が地域に広がっていくには『なぜその活動が必要なのか』を感じてもらい、知ってもらうことが一番重要なのではないのでしょうか。
(2ページに具体的活動を紹介)

赤い羽根共同募金運動のPR

街頭募金 (10月 1日 ~ 5日)



一生懸命呼びかけました。

初日は屋代区長も募金に立ちました。



障害者週間

(12月 3日 ~ 9日)を前に... 啓発事業の開催がありました!



発表の場を皆んなが暖かく見守ってくれました。

『チャレンジャーズフェスティバル』

障害者福祉展 (11月 13・14日)



個性的な作品の数々。この他に、工芸・日用品など販売された作品もありました。

ご存知ですか? 「オストメイト」

人工肛門 人工膀胱保有者

直腸や膀胱などのがん切除手術のために排泄機能に障害を持ち、人工肛門や人工膀胱の「排泄口 (ギリシャ語でストーマ)」を腹部へ造設している人のことを「オストメイト (ostomate)」と言います。



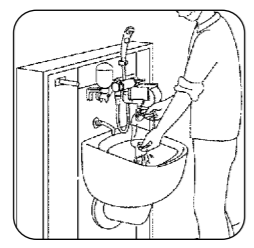
現在 20万人もいて、高齢化にともなって増加しているんだって

オストメイトの人は、便意や尿意を感じたり、我慢することができないため、便や尿を溜めておくための袋 = 「パウチ」を装備しています。パウチに溜まった排泄物は、一定時間ごとに捨てる必要があります。またこの時にパウチや腹部を洗浄する必要があります。



装着部分から排泄物が漏れたりする最悪のケースがあるんだ。そうなると処理が大変!

オストメイトの方が安心便利に利用できるオストメイト対応トイレの普及設置そして、外見上は健常の方と変わらないので、車イス専用トイレなどにもマークが並列表示され、周囲から誤解を受けにくい環境が望まれています。



でも、トイレには汚れたパウチや衣服・腹部を洗う設備がないし、周りの人にも迷惑になっちゃうな...

今年 4月 から『パートナーせや』にも設置されています。



編集委員長 遠山 文晴
【第 4 地区民児協委員】

瀬谷区の福祉保健活動拠点として『パートナーせや』がオープンして 3年 が経ちました。この間に【学校での体験学習実施の支援】【ボランティアの情報コーナー設置】【学齢障害児の余暇支援】【あんしんセンター 権利擁護事業 の開設】など、新たな事業が始まりました。『私たちの街の安全は、私たちの手で』今号では安心してらせる街づくりの一助として、自主的な地域防犯活動の特集いたしました。本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。

編集後記